

## ここまで進んだCプロジェクトの取り組み

Cプロジェクトの策定以来、これまでに流域各地で様々な取り組みを実施してきました。行政機関、企業・NPO、流域住民の方々、それぞれが連携・協力して活動することで大和川の再生を加速させることを目指しています。



Cプロジェクト計画の促進を図るため、国、府県、38市町村の担当者による「Cプロジェクト計画担当者会議」が平成19年2月に発足。Cプロジェクト計画概要版の作成・大和川周辺で開催されるイベントなどでの広報や、Cプロジェクト計画2006の実施事項報告書を作成するとともに、今後はロードマップの作成等も進めています。

## 大和川再生推進月間の取り組み

平成19年度は9月をモデル的に大和川再生推進月間と定め、さまざまな取り組みを行いました。

### 防災・減災フォーラム2007 in 奈良 「自分と家族の守り方～勇気を持って逃げること～」 (国土交通省)

橿原市で、ラジオの公開収録やパネル展示などを実施し、奈良県内での防災・減災に向けた取り組みを紹介。洪水ハザードマップの活用や、災害に対する備えなどについてPRを行いました。

### このゆびと～まれ! 大和川の集い (国土交通省)

住民やNPO、行政など大和川に関係する様々な方々が集まり、情報や意見の交換を行う交流会を開催しました。大和川流域の水判定会やこの一年の大和川のトピックス紹介、水質に関する座談会を行いました。

### 第9回 内川・土居川まつり (堺市)

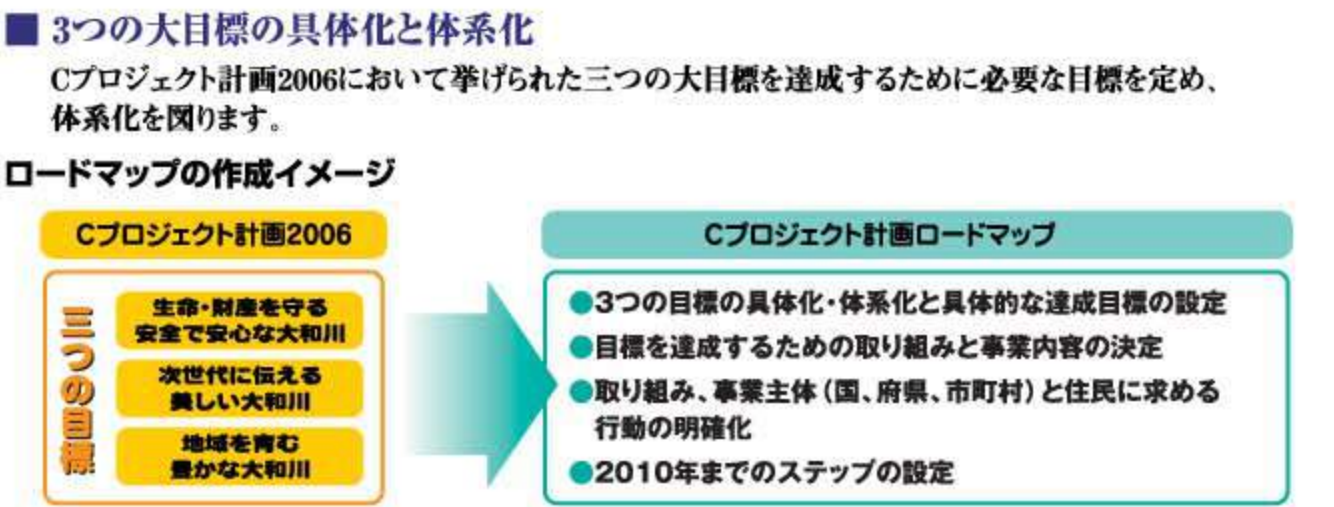
内川・土居川と共生する魅力あるまちづくりの推進を目的として開催しており、今年は、沿川の小学生と地域の高齢者とのふれあいの場を設けました。

### 藤井寺市民祭「しゅらまつり」 (藤井寺市)

ドジョウやナマズ、メダカなど、大和川に棲む水生生物を展示し、大和川と生き物の関わりを理解してもらいました。

## 更なる大和川の再生に向けて (今後の取り組み)

計画目標年である2010年に向け、Cプロジェクト計画で目指している大和川の3つの将来像を推進し、計画を着実に推進していくために、中間目標や実施事項の具体化・体系化を図り、ロードマップの作成に着手しています。



## 皆さんと一緒に取り組むCプロジェクト

Cプロジェクト計画では、行政、住民、企業などが一緒に大和川の再生を加速させる色々な取り組みを進めています。引き続き、色々なアイデアやご意見をいただき、今後の取り組みに活かしながら進めていきます。



## Cプロジェクト計画2006に関する資料

Cプロジェクト計画2006を広めるために、様々なツールや催事を通じてPRを行っています。

- パンフレット、チラシ、ポスター等**: 大和川の美しい、暮らしのなかで水を守る、大和川の再生を加速させるための取り組み、水質の悪い大和川というイメージを変える「Change」...
- インターネット**: Cプロジェクトのロゴマークについてご意見を募集しています! (2007年12月5日まで)

この冊子は本編の内容を分かりやすくまとめたものです。詳しくは本編と水環境編をご覧ください。お問い合わせは、お近くの国・府県・市町村の大和川Cプロジェクト計画担当までお願いいたします。

この冊子に対するご意見・ご感想等は下記までお寄せ下さい。  
 国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課 〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33  
 URL: <http://www.yamato.kkr.mlit.go.jp> e-mail: [inetadm@yamato.kkr.mlit.go.jp](mailto:inetadm@yamato.kkr.mlit.go.jp)

# Cプロジェクト計画

流域のみんなで進めた大和川の未来

## 実施事項報告 2007 概要



Cプロジェクト計画の「C」とは、  
 水質の悪い大和川というイメージを変える「Change」  
 流域全体が連携「Collaborate」  
 力を集中「Concentrate」...を意味しています。

平成19年11月  
**Cプロジェクト計画 担当者会議**  
 (国土交通省・大阪府・奈良県・流域市町村)

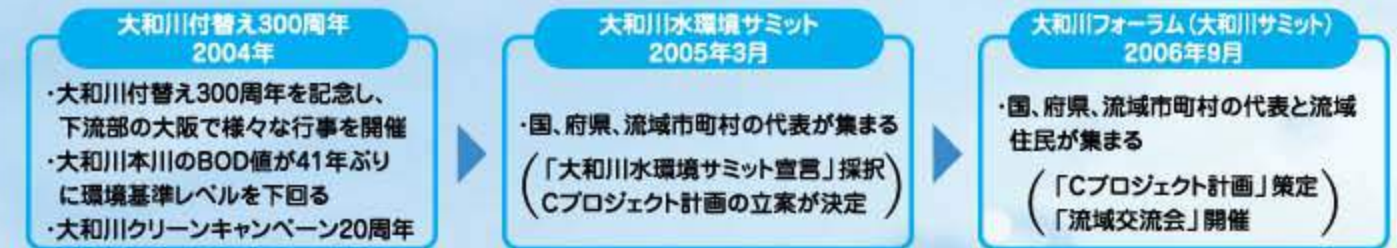


Cプロジェクト計画は、平城遷都1300年となる2010年を目指して、流域一体で大和川再生を加速させる計画です。

## Cプロジェクト計画とは...

平城遷都1300年にあたる2010年(平成22年)を目標年とした「大和川の再生を加速する」計画です。流域住民と行政とのパートナーシップにより、様々な取り組みを推進していきます。

## 計画策定までの経緯



## Cプロジェクト計画の目標と意義

大和川水環境サミットで掲げられた3つの目標。

- 1 生命・財産を守る 安全で安心な大和川
- 2 次世代に伝える 美しい大和川
- 3 地域を育む 豊かな大和川

## これを推進することで...

- 日本全国の河川の目標になる
- 流域の一体感を醸成し、大和川の価値を高める

悠久の歴史を有しながらも水資源に恵まれず、水質等多くの課題を持つ大和川を再生することは、日本全国の河川の目標となります。また、流域一体の取り組みを通じて上下流や左右岸がひとつにつながっていることを認識することは、大和川の価値を高めることにも結びつきます。

## Cプロジェクト計画の取り組み

**生命・財産を守る安全で安心な大和川** 多くの人口や資産、近畿圏の政治経済の中核機能が集積し、首都機能の代替を果たしているこの地域において、人々の生命・財産・暮らしを守る安全・安心な大和川を目指し、流域の特性を踏まえて上下流のバランスをとり、関係機関が連携して治水対策を進めます。また、子どもたちが水しぶきをあげていきいきと遊べるような安全な水辺空間の創出を目指し、流域住民と行政とのパートナーシップにより水環境の再生を図ります。

**次世代に伝える美しい大和川** 万葉の古来より多くの人々に愛された美しい大和川を再生させ、次世代に伝えていくことを目指し、流域の関係行政機関が緊密に連携することにより河川・下水道等の機能を最大限に活用し、また、流域住民と行政とのパートナーシップによる水環境再生や河川環境の保全等の取り組みを進めます。

**地域を育む豊かな大和川** 昔前まで子どもたちが水しぶきをあげながらいきいきと遊び、泳いでいた大和川、人々が集う大和川を目指して、大和川をより一層理解するための上下流・左右岸交流を進めるとともに、流域住民と行政とのパートナーシップをより一層充実させるネットワークづくり等を進めます。

## 対象とする地域

Cプロジェクト計画は、215万人を超える人々が暮らす大和川流域を対象として進めています。

- 国土交通省・大阪府・奈良県
- 大阪市・堺市・八尾市・富田林市・河内長野市・松原市・柏原市
- 羽曳野市・藤井寺市・大阪狭山市・太子町・河南町・千早赤阪村
- 奈良市・大和高田市・大和郡山市・天理市・橿原市・桜井市・御所市
- 生駒市・香芝市・葛城市・宇陀市・平群町・三郷町・斑鳩町・安堵町
- 川西町・三宅町・田原本町・高取町・明日香村・上牧町・王寺町
- 広陵町・河合町・大淀町



